



ロータリー：変化をもたらす

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー会長

イアン H. S. ライズリー

Rotary International

週報

「明日に繋ごう奉仕の心」

2017～2018 年度 会長 馬場 文彦

Vol52 No.41 平成 30 年 6 月 5 日



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ

東京国分寺ロータリークラブ

第2505回

例会報告

— 6 月 5 日 —

会 場 : 多摩信用金庫国分寺支店3階

本日の司会

吉田 S A A 委員

開会宣言・点鐘

馬場 会長

ロータリーソング

『奉仕の理想』

ソングリーダー : 原田会員



お客様紹介

馬場 会長

○奥村 文直 様 (国土交通省 運輸安全委員会委員
鉄道部会長)

会長の時間

馬場 会長

東京国分寺RCが所属しております、国際ロータリー第2750地区は、地区強調事項の一つとして、オリンピック・パラリンピック開催に対しての支援が掲げられています。2020年、日本に来日されると予想される4,000万人もの外国のお客様に対し、「おもてなしの心」で、ということが盛んに言われております。この「おもてなしの心」を実現するためには、社会全体として、多方面にわたり準備をしていかなければなりません。例えば、当クラブが10年程前から協力しております、介助犬・聴導犬の協会等も、日本に来日される犬たちの使用者のために活動をしていることがあります。それは、この介助犬、聴導犬に盲導犬を加えた補助犬たちがレストラン等の飲食店に入店できる、「補助犬入店OK」のワンちゃんの顔を描いたかわいいシールを、1店舗でも多くのお店に貼付していただくようお願いを致しております。

本来は、補助犬法というルールにより、入店を認められているものではありませんが、お店とのトラブルを防ぐと同時に、補助犬の使用者であります、障がい者の皆さんを大切にすることという「おもてなしの心」をあらわすことに繋がるのではないかと思います。又、交通分野でも、最近、交通社会のおもてなしという言葉が使われています。ヨーロッパの先進国では、市街地や高速道路など幹線道路での速度制限や、横断歩道での歩行者保護等

徹底されていますが、日本では、あおり運転等、交通規則に対する順法態度という点で遅れをとっているのではないかと指摘がされています。日本を訪れる外国の皆さんに不安を与えることのない安全な交通環境をつくること、日本という国が、交通ルールを守り、安全な交通社会を実現していることを実感していただくことが必要であります。そして、交通社会のおもてなしの最も大切なことは、日本の乗り物は、安全であるということだと思えます。本日は、日本の誇る交通手段であります、鉄道について、奥村文直様に「鉄道の安全と事故調査」というテーマで卓話をいただくことになっておりますので、宜しくお願い申し上げます。

幹事報告

鳥居 幹事

本日2017-18年度最後の第12回理事会が開催され、残念ですが2名の会員の退会が承認されました。

6月2日(土)東京国分寺ライオンズクラブ創立35周年記念講演会が、リオンホールにて開催され、会長が出席されました。

6月4日(月)社会奉仕委員会打ち上げ会が、「まる」にて開催されました。

6月6日(水)2018-19年度カンボジアプロジェクトが、エクセルホテルで開催され、副幹事が出席されます。

6月8日(金)2018-19年度第1回ロータリー財団セミナーが、ハイアットリージェンシー東京で開催され、2018-19年度ロータリー財団委員長が出席されます。

来週6月12日の例会は、委員会報告となっています。神尾委員長、飯沼委員長、小椋委員長、高橋委員長、濱仲委員長、高野委員長、井口委員長の順番で予定していますので、準備お願いいたします。

委員会報告

出席委員会

近藤委員長

会員数: 40名 免除: 7名

メーキャップ済: 0名 欠席: 5名

出席率: 83. 87%

《前々回の訂正》

メーキャップ済: 3名 欠席: 1名

出席率: 87. 10% → 96. 77%



◇平和フェロシップ委員会出向報告:

中村会長エレクト

3年間平和フェロシップ委員会に出向していました。素晴らしい機会を与えて頂きありがとうございました。3名の生涯の友が出来ました。ポリオ撲滅の後は平和フェローが一番の課題となる素晴らしい委員会です。次年度は峰岸さんに引き継ぎますので、宜しくお願いいたします。



◇会計報告:高野会員

先日のクラブ細則の変更により、次年度の会費は6月末までに入金をお願いいたします。



ニコニコボックス

池田親睦委員

馬場会長・鳥居幹事:奥村文直様、ようこそお越しくださいました。本日の卓話のお願いは、クラブ役員でお願いしてお話を伺いたいとの総意で実現しました。新しいお仕事の話を聞けること、とても楽しみにしています。卓話どうぞよろしくお願いします。飯沼会員:奥村様お久しぶりです。今日の卓話楽しみにしています。ご来訪を歓迎してニコニコします。中村会員:奥村様の卓話楽しみにしております。井口会員:奥村様ようこそお越し下さいました。楽しみにしています。ニコニコ致します^v^



◇ニコニコ大賞:鳥居幹事

ひと月前に娘が結婚いたしました。二人の末長い幸せを望んでいます。ニコニコ大賞ありがとうございました。



◇記念ニコニコ:高橋会員



卓話

◇「鉄道の安全と事故調査」

国土交通省 運輸安全委員会委員

鉄道部会長 奥村 文直 様

運輸安全委員会の奥村です。本日は、東京国分寺RCの卓話にお招きいただき、ありがとうございます。ちょうど、一年半前に鉄道総研から運輸安全委員会に転職いたしました。運輸安



全委員会の設立の経緯、主な業務内容、最近の事故調査の状況、鉄道事故調査分野における海外技術協力などについて、今日はお話しさせていただきます。

まず、昭和49年1月に航空事故調査委員会が設立されております。これは、昭和46年の東亜国内航空横津岳墜落事故と全日空雲石衝突事故を受けて第三者機関による事故調査が必要であるとの認識から設置されました。また、平成12年の営団日比谷線列車脱線事故を契機に鉄道分野でも事故調査機関が必要であるという認識が広がり、平成13年に航空・鉄道事故調査委員会として改組されました。さらに、船舶事故の調査も加わり、平成20年10月1日に運輸安全委員会となりました。今年の10月でちょうど10年となります。委員は13名で、国会の同意を得て、国土交通大臣が任命いたします。事故、あるいは重大インシデントが発生した場合、事故調査官が現場で調査を行い、報告書を委員会で審議し、原因関係者からの意見聴取をおこなった上で公表しています。事故調査報告書はあくまで再発防止を目的としていますので、他の事業者等への展開が必要な場合には、国土交通大臣にあてて、勧告あるいは意見具申を行うこともあります。鉄道では、2005年以来、乗客が死亡するような大事故は起きておらず、ここ一年は件数も少なくなっております。

昨年はインド政府の要請を受け、鉄道の安全のためにどのように事故調査を行うかという講演をインドで行いました。アジア諸国での鉄道安全のために貢献していきたいと思っております。

最後に余談ですが、RCの交換来日生であったソフィアさんは元気にテキサスの大学に通っており、皆様によく伝えてほしいということでした。また、ソフィアさんの妹のイラさんが今年の夏から青森のRCの招聘で来日するそうです。機会があれば、国分寺にも招いていただければと思います。本日は、ありがとうございました。

◇会長謝辞



国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ

東京国分寺ロータリークラブ

会 長 馬場 文彦 幹 事 鳥居 尚之
会報委員長 照木 信久 副委員長 國松 偉公子
事 務 局 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8 階
Tel.042-322-6480
編 集・印 刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601
URL: <http://www.tokyokokubunjirc.org/>